



Kyoto Bunkyo University

京都文教大学



FACT BOOK 2019

京都文教大学

ファクトブック 2019

目次

01	学生数・学生出身地	1
02	教育に関する情報（学部生）	2
03	進路（学部生）	9
04	免許・資格取得実績	12
05	財政収支	13

▶ 01 学生数・学生出身地

(2019年5月1日現在)

在籍者数：学部生

学部・学科	1年次			2年次			3年次			4年次※			総合計		
	男子	女子	計	男子	女子	計	男子	女子	計	男子	女子	計	男子	女子	計
総合社会学部	122	88	210	158	82	240	154	86	240	141	68	209	575	324	899
総合社会学科	122	88	210	158	82	240	154	86	240	141	68	209	575	324	899
臨床心理学部	120	134	254	137	130	267	112	135	247	109	131	240	478	530	1008
臨床心理学科	72	92	164	89	85	174	80	87	167	85	89	174	326	353	679
教育福祉心理学科	48	42	90	48	45	93	32	48	80	24	42	66	152	177	329
合計	242	222	464	295	212	507	266	221	487	250	199	449	1053	854	1907

※ 過年度生を含む。

在籍者数：大学院生

研究科・課程	男子	女子	合計
臨床心理学研究科	20	41	61
博士(前期)課程	(1)*	(4)*	(5)*
臨床心理学研究科	6	5	11
博士(後期)課程	(1)*	(0)*	(8)*
合計	26	46	72

*社会人の人数(内数)

在籍者数：合計

1,907人 (収容定員：1,816人)

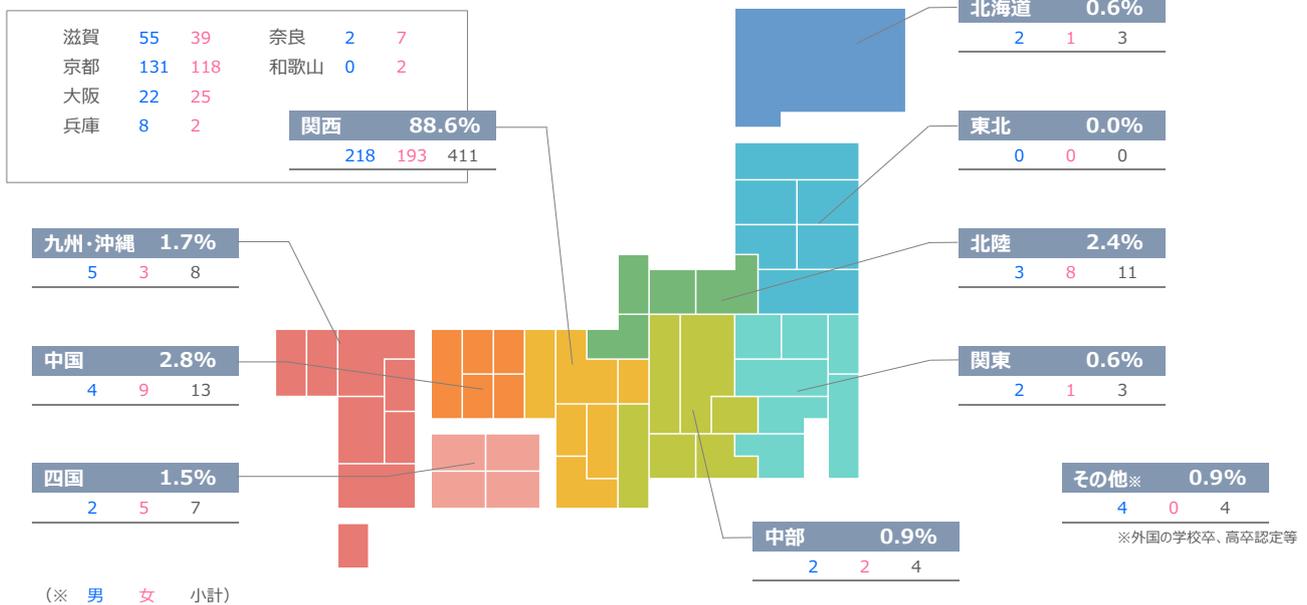
在籍者数：男女比(大学のみ学科別)



入学者数の推移



入学者数：2019年度入学生の出身高校の所在地県別(学部生)



☞ [参考] 地域別流出/流入データ付き:学校基本調査に見る入定厳格化の効果・影響 (株式会社進研アド「Between情報サイト」より)

02 教育に関する情報（学部生）

（2019年5月1日現在）

専任教員数

	男		計
	男	女	
総合社会学部	20	9	29
臨床心理学部	24	16	40
合計	44	25	69

【内訳】

	学長		副学長		教授		准教授		講師		助教		助手	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
			1		11	2	5	5	3	1	1			
	1				15	7	4	4	3	5	1			
合計	1	0	0	1	26	9	9	9	6	6	2	0	0	0

非常勤教員数

	男		計
	男	女	
総合社会学部	65	22	87
臨床心理学部	48	39	87
合計	113	61	174

専任教員数と非常勤教員数の比率

	専任 非常勤 非常勤の比率		
	専任	非常勤	非常勤の比率
総合社会学部	29	87	75.0%
臨床心理学部	40	87	68.5%
合計	69	174	71.6%

授業科目数（2018年度開講分）

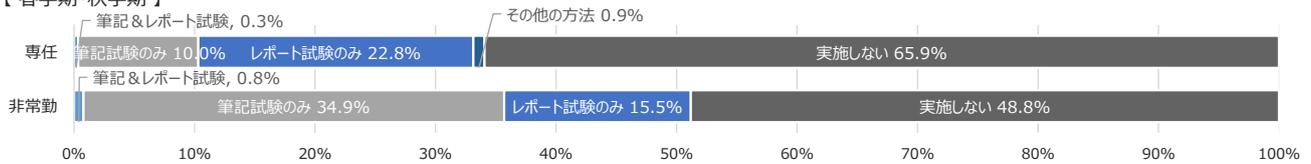
共通教育	389
総合社会学部	414
臨床心理学部	408
合計	1,211

☞ [参考] 教員一人当たりの学生数（S T比）（Kawaijuku Guideline 2018.4・5「学生を成長させる大学教育第5回」より）

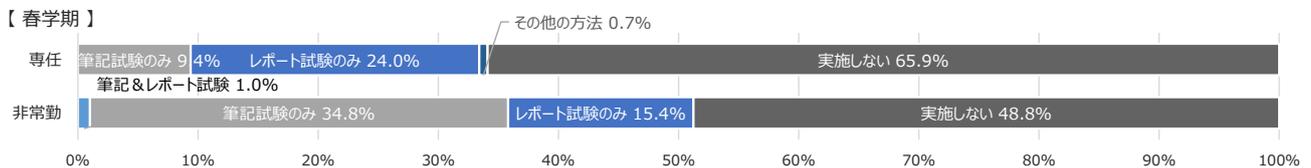
試験タイプの割合

専任、非常勤教員ごとの2018年度春学期、秋学期の試験方法の割合は以下のとおりである。

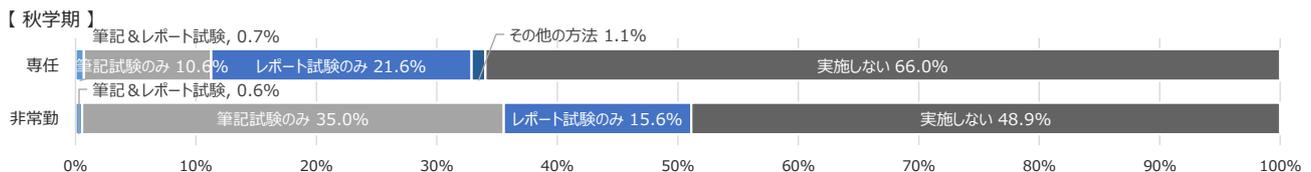
【春学期・秋学期】



【春学期】



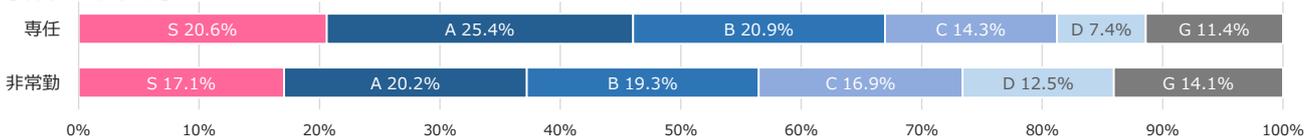
【秋学期】



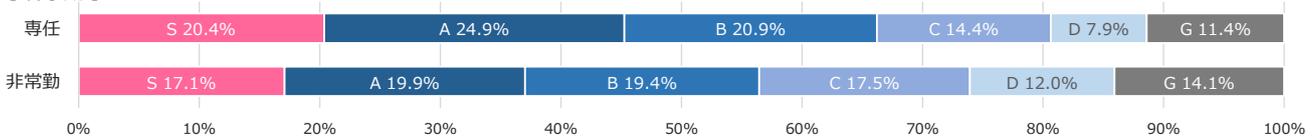
成績評価の割合

授業科目の試験の評価は、S:秀、A:優、B:良、C:可、D:不可の5段階と、G:放棄の6つで判定し、S、A、B、Cの場合を合格と認め、所定の単位を認定している。

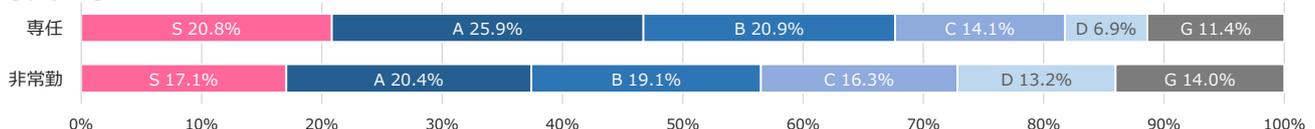
【春学期・秋学期】



【春学期】



【秋学期】



02 教育に関する情報 (学部生)

(2018年5月1日現在)

専任教員数

	男	女	計
総合社会学部	23	8	31
臨床心理学部	25	14	39
合計	48	22	70

【内訳】

	学長		副学長		教授		助教授		講師		助教		助手	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
総合社会学部					12	3	6	4	4	1	1			
臨床心理学部	1		1		17	6	3	4	2	4	1			
合計	1	0	1	0	29	9	9	8	6	5	2	0	0	0

非常勤教員数

	男	女	計
総合社会学部	64	23	87
臨床心理学部	52	40	92
合計	116	63	179

専任教員数と非常勤教員数の比率

	専任	非常勤	非常勤の比率
総合社会学部	31	87	73.7%
臨床心理学部	39	92	70.2%
合計	70	179	71.9%

授業科目数 (2017年度開講分)

	共通教育	計
総合社会学部	392	432
臨床心理学部	409	409
合計	1,233	1,233

☞ [参考] 教員一人当たりの学生数 (S T比) (Kawaijuku Guideline 2018.4・5「学生を成長させる大学教育第5回」より)

試験タイプの割合

専任、非常勤教員ごとの2017年度春学期、秋学期の試験方法の割合は以下のとおりである。

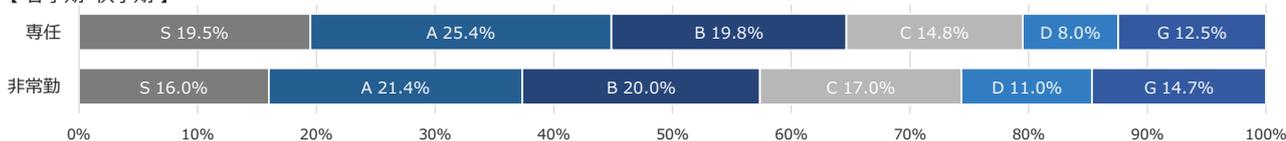
【春学期・秋学期】



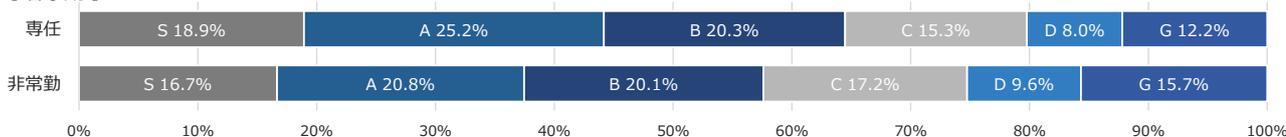
成績評価の割合

授業科目の試験の評価は、S:秀、A:優、B:良、C:可、D:不可の5段階と、G:放棄の6つで判定し、S、A、B、Cの場合を合格と認め、所定の単位を認定している。

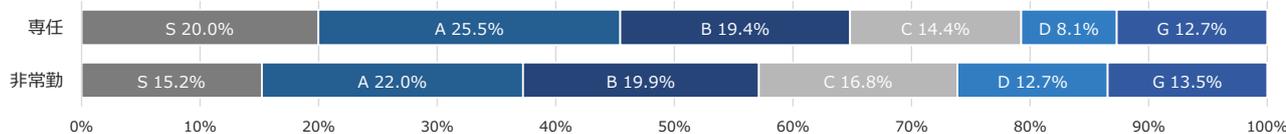
【春学期・秋学期】



【春学期】



【秋学期】



授業評価結果

授業をよりよくするためのアンケート（2018年度）の結果より

回答数	中間		期末		回答授業科目数	中間		期末		実施教員数		担当数		中間		期末	
	春学期	秋学期	合計	割合		春学期	秋学期	合計	割合	春学期	秋学期	合計	割合	春学期	秋学期	合計	割合
1,750	1,826	3,576	100.0%	89	121	210	100.0%	186	28	214	15.1%	74	39.8%	110	50.9%	74	39.8%
1,092	1,511	2,603	100.0%	71	99	170	100.0%	177	30	207	16.9%	77	43.5%	130	63.4%	77	43.5%
2,842	3,337	6,179	100.0%	160	220	380	100.0%	363	58	421	11.1%	151	35.9%	270	64.1%	151	35.9%

< 中間アンケート > (対象期間：春学期 2018年5月10日（木）～5月23日（水）、秋学期 2018年10月19日（金）～11月8日（木）)

(1) アンケート対象の授業に熱心に取り組めたか

	①そう思う	②少し思う	③あまり思わない	④そう思わない	空白	合計
全学	1,351 47.5%	1,309 46.1%	149 5.2%	33 1.2%	0 0.0%	2,842 100.0%

(2) このアンケート対象の授業は勉強しやすい雰囲気であるか

	①そう思う	②少し思う	③あまり思わない	④そう思わない	空白	合計
全学	1,590 55.9%	1,016 35.7%	199 7.0%	37 1.3%	0 0.0%	2,842 100.0%

(3) このアンケート対象の授業の内容は理解できたか

	①そう思う	②少し思う	③あまり思わない	④そう思わない	空白	合計
全学	1,144 40.3%	1,382 48.6%	266 9.4%	50 1.8%	0 0.0%	2,842 100.0%

(4) 現状でこのアンケート対象の授業に満足しているか

	①そう思う	②少し思う	③あまり思わない	④そう思わない	空白	合計
全学	1,421 50.0%	1,137 40.0%	244 8.6%	40 1.4%	0 0.0%	2,842 100.0%

(5) このアンケート対象の授業の予習・復習・課題に費やす時間は1週間でどのくらいか

	①2時間以上	②1～2時間	③30分～1時間	④30分以下	空白	合計
全学	68 2.4%	196 6.9%	727 25.6%	1,848 65.0%	3 0.1%	2,842 100.0%

(6) <演習系のみ> 受講者の発表は議論は活発か

	①そう思う	②少し思う	③あまり思わない	④そう思わない	空白	合計
全学	362 32.2%	299 26.6%	126 11.2%	57 5.1%	279 24.8%	1,123 100.0%

< 期末アンケート > (対象期間：春学期 2018年7月5日（木）～7月28日（土）、秋学期 2019年1月7日（月）～1月21日（月）)

(1) アンケート対象の授業に熱心に取り組めたか

	①そう思う	②少し思う	③あまり思わない	④そう思わない	空白	合計
全学	1,643 49.2%	1,448 43.4%	192 5.8%	53 1.6%	1 0.0%	3,337 100.0%

(2) このアンケート対象の授業への出席率はどのくらいか

	①ほぼ毎回	②8～9割	③6～7割	④それ以下	空白	合計
全学	2,019 60.5%	994 29.8%	287 8.6%	37 1.1%	0 0.0%	3,337 100.0%

(3) このアンケート対象の授業は勉強しやすい雰囲気であったか

	①そう思う	②少し思う	③あまり思わない	④そう思わない	空白	合計
全学	1,927 57.7%	1,197 35.9%	173 5.2%	40 1.2%	0 0.0%	3,337 100.0%

(4) このアンケート対象の授業の内容は理解できたか

	①そう思う	②少し思う	③あまり思わない	④そう思わない	空白	合計
全学	1,378 41.3%	1,667 50.0%	242 7.3%	50 1.5%	0 0.0%	3,337 100.0%

(5) シラバスに示された目的・目標に向かって進歩したか

	①そう思う	②少し思う	③あまり思わない	④そう思わない	⑤シラバスを見ていない	空白	合計
全学	1,240 37.2%	1,426 42.7%	208 6.2%	18 0.5%	445 13.3%	0 0.0%	3,337 100.0%

(6) このアンケート対象の授業の満足度はどのくらいか

	①非常に高い	②やや高い	③やや低い	④非常に低い	空白	合計
全学	1,272 38.1%	1,730 51.8%	293 8.8%	42 1.3%	0 0.0%	3,337 100.0%

(7) (中間アンケートで満足度が低かった学生のみ対象) 中間アンケートの結果がその後になされたと思うか

	①そう思う	②少し思う	③あまり思わない	④そう思わない	合計
全学	509 36.9%	613 44.5%	184 13.3%	73 5.3%	1,379 100.0%

授業評価結果

授業をよりよくするためのアンケート全学集計（2017年度）の結果より、有効回答についての単純集計

回答数	中間		期末		回答授業科目数	中間		期末		実施教員数	担当数		中間		期末	
	数	割合	数	割合		数	割合	数	割合		数	割合	数	割合	数	割合
春学期	1,620		2,136		春学期	68		75		春学期	192	47	24.5%	80	41.7%	
秋学期	952		1,386		秋学期	47		53		秋学期	182	36	19.8%	62	34.1%	
合計	2,572		3,522													

【中間アンケート】（対象期間：春学期 2017年5月11日（水）～5月24日（水）、秋学期 2017年10月20日（金）～11月2日（木））

(1) アンケート対象の授業に熱心に取り組めたか

	①そう思う		②少し思う		③あまり思わない		④そう思わない		合計	
	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
全学	1,178	45.8%	1,193	46.4%	165	6.4%	36	1.4%	2,572	100.0%

(2) このアンケート対象の授業は勉強しやすい雰囲気であるか

	①そう思う		②少し思う		③あまり思わない		④そう思わない		合計	
	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
全学	1,426	55.4%	896	34.8%	191	7.4%	59	2.3%	2,572	100.0%

(3) このアンケート対象の授業の内容は理解できたか

	①そう思う		②少し思う		③あまり思わない		④そう思わない		合計	
	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
全学	1,027	39.9%	1,261	49.0%	233	9.1%	51	2.0%	2,572	100.0%

(4) 現状でこのアンケート対象の授業に満足しているか

	①そう思う		②少し思う		③あまり思わない		④そう思わない		合計	
	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
全学	1,292	50.2%	1,005	39.1%	214	8.3%	61	2.4%	2,572	100.0%

(5) このアンケート対象の授業の予習・復習・課題に費やす時間は1週間でどのくらいか

	①2時間以上		②1～2時間		③30分～1時間		④30分以下		合計	
	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
全学	58	2.3%	172	6.7%	568	22.2%	1,766	68.9%	2,564	100.0%

(6) <演習系のみ> 受講者の発表は議論は活発か

	①そう思う		②少し思う		③あまり思わない		④そう思わない		合計	
	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
全学	357	26.3%	484	35.6%	312	23.0%	206	15.2%	1,359	100.0%

【期末アンケート】（対象期間：春学期 2017年7月6日（木）～7月26日（水）、秋学期 2018年1月9日（火）～1月22日（月））

(1) アンケート対象の授業に熱心に取り組めたか

	①そう思う		②少し思う		③あまり思わない		④そう思わない		合計	
	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
全学	1,679	47.7%	1,585	45.0%	216	6.1%	41	1.2%	3,521	100.0%

(2) このアンケート対象の授業への出席率はどのくらいか

	①ほぼ毎回		②8～9割		③6～7割		④それ以下		合計	
	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
全学	2,101	59.7%	1,031	29.3%	358	10.2%	32	0.9%	3,522	100.0%

(3) このアンケート対象の授業は勉強しやすい雰囲気であったか

	①そう思う		②少し思う		③あまり思わない		④そう思わない		合計	
	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
全学	2,092	59.4%	1,198	34.0%	195	5.5%	37	1.1%	3,522	100.0%

(4) このアンケート対象の授業の内容は理解できたか

	①そう思う		②少し思う		③あまり思わない		④そう思わない		合計	
	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
全学	1,379	39.2%	1,802	51.2%	295	8.4%	46	1.3%	3,522	100.0%

(5) シラバスに示された目的・目標に向かって進歩したか

	①そう思う		②少し思う		③あまり思わない		④そう思わない		⑤シラバスを見ていない		合計	
	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
全学	1,303	37.0%	1,458	41.4%	202	5.7%	29	0.8%	530	15.0%	3,522	100.0%

(6) このアンケート対象の授業の満足度はどのくらいか

	①非常に高い		②やや高い		③やや低い		④非常に低い		合計	
	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
全学	1,403	39.8%	1,798	51.1%	283	8.0%	38	1.1%	3,522	100.0%

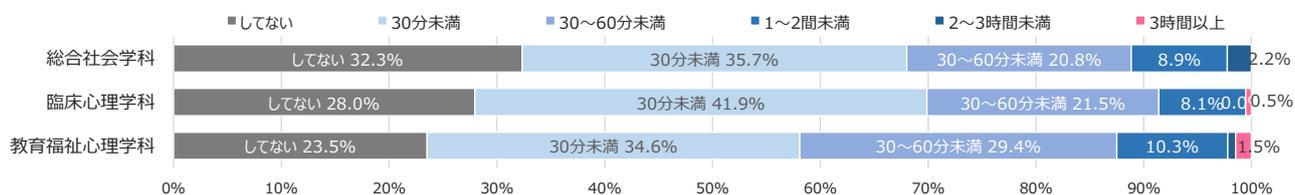
学習時間・学修実態

学習活動に関するアンケート（実施：2019年6～7月、対象：1年次生と3年次生）の結果より

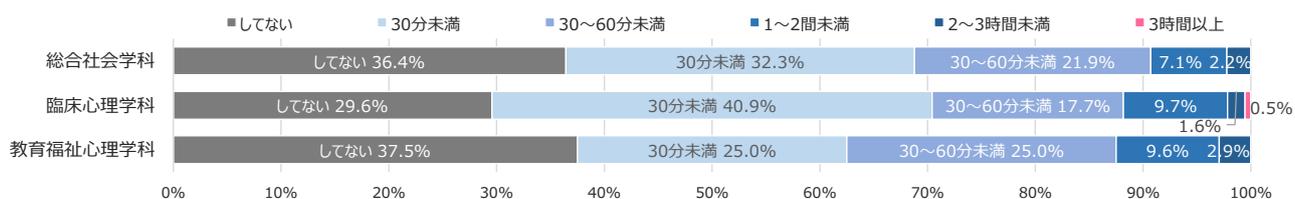
回答者数	1年次生			3年次生			合計		
	学生数	回答数	回答率	学生数	回答数	回答率	学生数	回答数	回答率
総合社会学部 総合社会学科	210	179	85.2%	238	90	37.8%	448	269	60.0%
臨床心理学部 臨床心理学科	164	123	75.0%	167	63	37.7%	331	186	56.2%
臨床心理学部 教育福祉心理学科	90	83	92.2%	80	53	66.3%	170	136	80.0%
合計	464	385	83.0%	485	206	42.5%	949	591	62.3%

< 授業のある日の学習活動について >

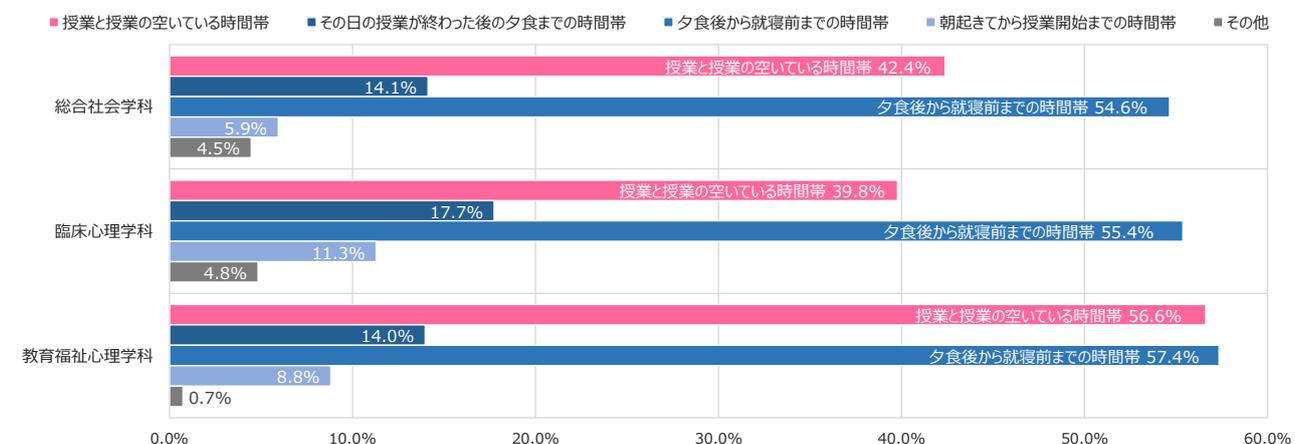
(1) 予習時間 1日あたりの平均的な学習時間



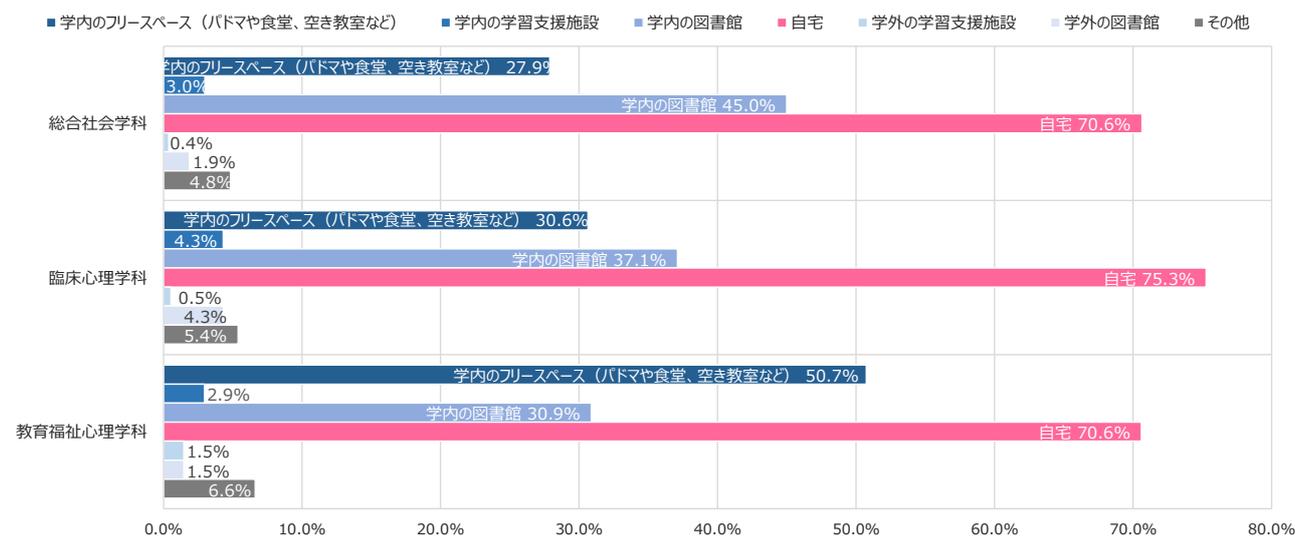
(2) 復習時間 1日あたりの平均的な学習時間



(3) 授業外学習の時間帯（複数回答可能）



(4) 授業外学習の場所（複数回答可能）



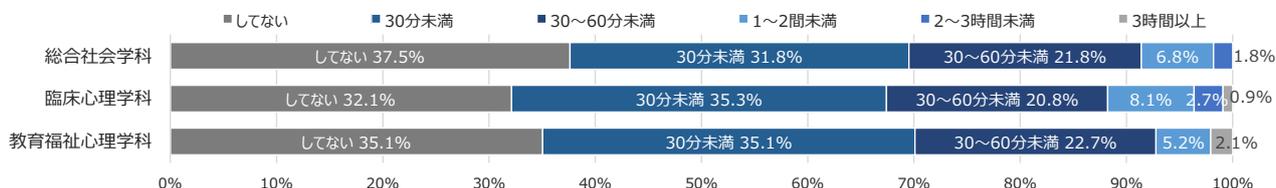
学習時間・学修実態

学習活動に関するアンケート（実施：2018年6月、対象：1年次生と3年次生）の結果より

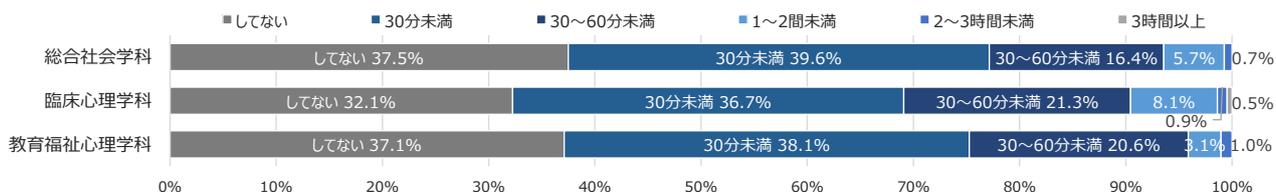
回答者数	1年次生			3年次生			合計		
	学生数	回答数	回答率	学生数	回答数	回答率	学生数	回答数	回答率
総合社会学部 総合社会学科	243	202	83.1%	198	78	39.4%	441	280	63.5%
臨床心理学部 臨床心理学科	181	153	84.5%	154	68	44.2%	335	221	66.0%
臨床心理学部 教育福祉心理学科	93	69	74.2%	66	28	42.4%	159	97	61.0%
合計	517	424	82.0%	418	174	41.6%	935	598	64.0%

【授業のある日の学習活動について】

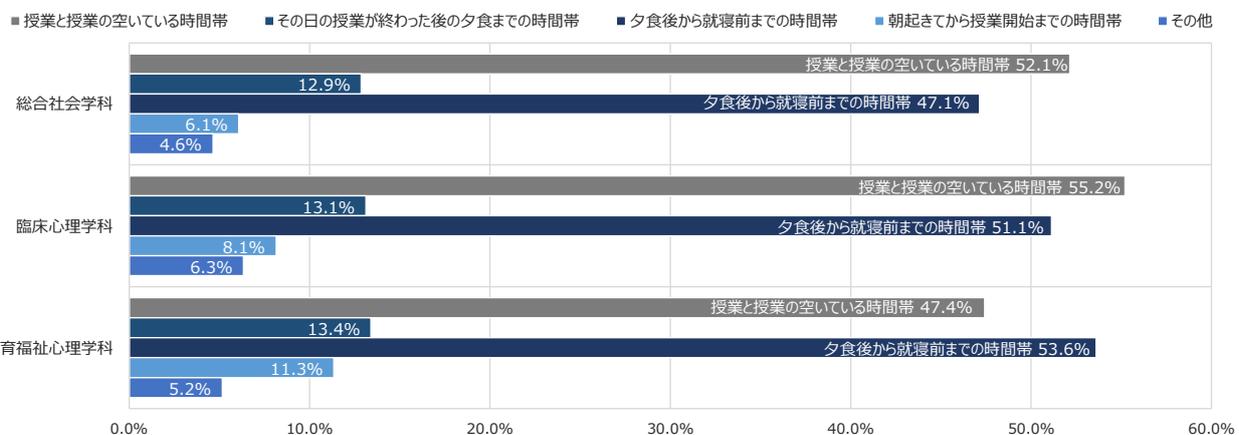
(1) 予習時間 1日あたりの平均的な学習時間



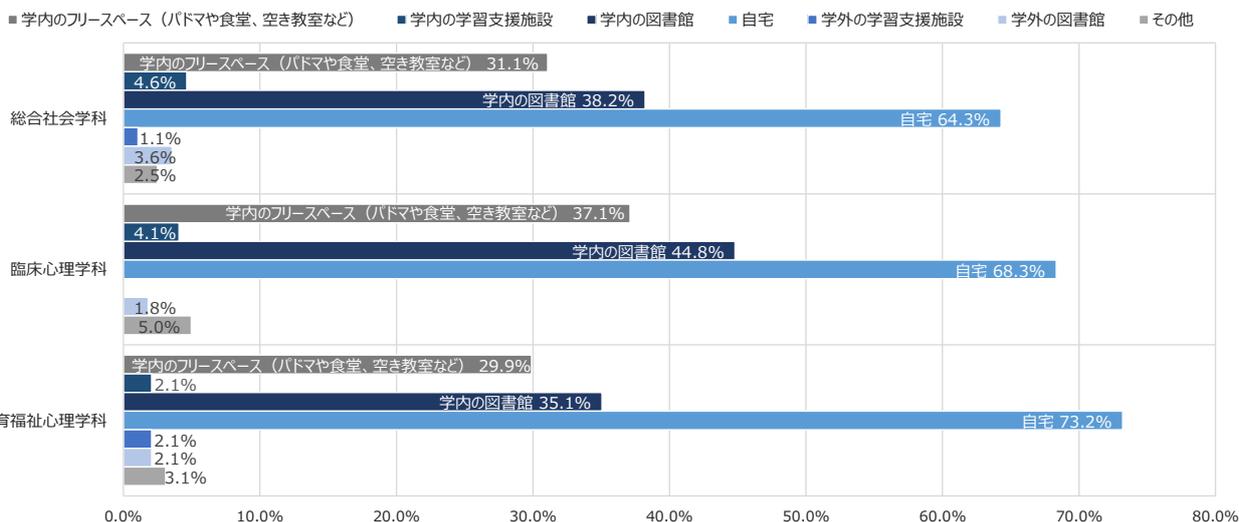
(2) 復習時間 1日あたりの平均的な学習時間



(3) 授業外学習の時間帯（複数回答可能）

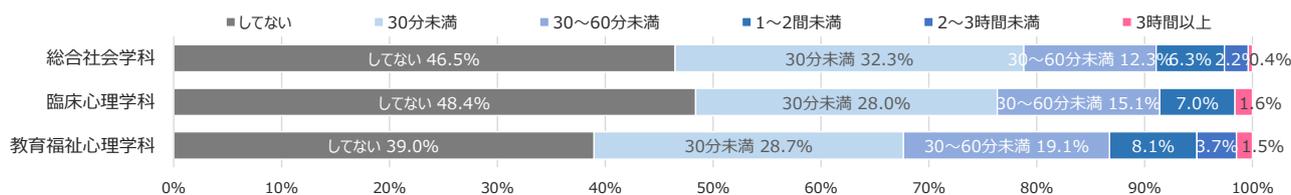


(4) 授業外学習の場所（複数回答可能）

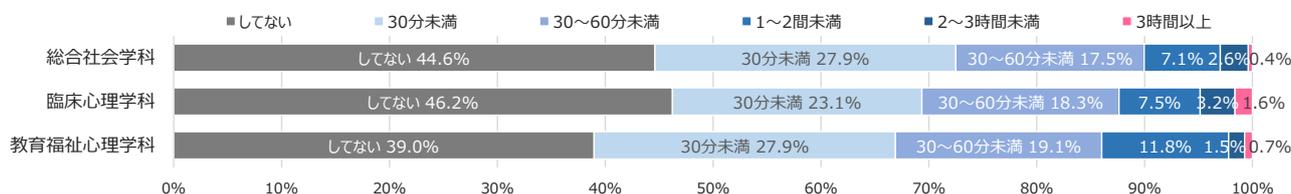


< 授業のない日の学習活動について >

(1) 予習時間 1日あたりの平均的な学習時間



(2) 復習時間 1日あたりの平均的な学習時間



☞ [参考] 大学生の学習時間に関する情報

大学生の学習実態に関する調査研究について (概要) (文部科学省 国立教育政策研究所 平成28(2016)年3月)
 第3回 大学生の学習・生活実態調査報告書 ダイジェスト版 [2016年] (ベネッセ教育総合研究所 2016年)

学修成果

2015年度入学生 (編入学生は除く) の標準年限卒業生の状況

< 学内試験結果 >

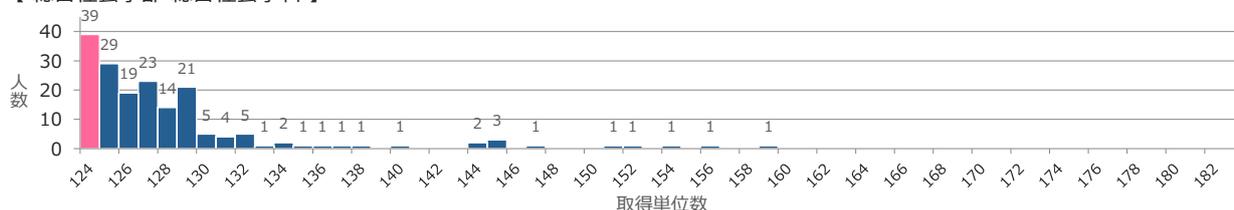
2015年度入学生の標準年限卒業時の成績評価

	秀 (S)		優 (A)		良 (B)		可 (C)		不可 (D)		放棄 (G)		認定 (N)		合計
総合社会学部 総合社会学科	1,959	13.7%	4,224	29.5%	3,666	25.6%	2,653	18.5%	1,023	7.1%	772	5.4%	19	0.1%	14,316 100.0%
臨床心理学部 臨床心理学科	1,984	22.9%	2,922	33.7%	1,977	22.8%	1,119	12.9%	370	4.3%	305	3.5%	4	0.0%	8,681 100.0%
臨床心理学部 教育福祉心理学科	927	18.0%	2,251	43.6%	1,253	24.3%	545	10.6%	115	2.2%	68	1.3%	0	0.0%	5,159 100.0%
合計	4,870	17.3%	9,397	33.4%	6,896	24.5%	4,317	15.3%	1,508	5.4%	1,145	4.1%	23	0.1%	28,156 100.0%

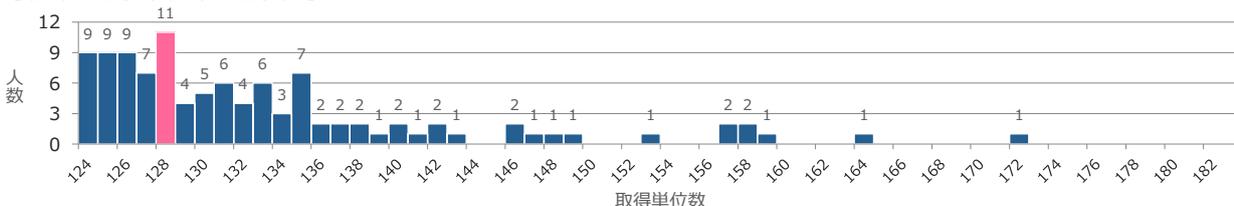
< 単位修得状況 >

(1) 2015年度入学生 (編入学生は除く) の標準年限卒業時の取得単位数 * 卒業要件...124単位以上

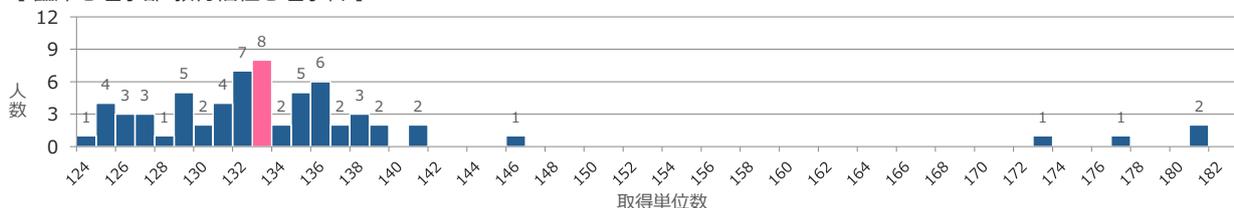
【総合社会学部 総合社会学科】



【臨床心理学部 臨床心理学科】

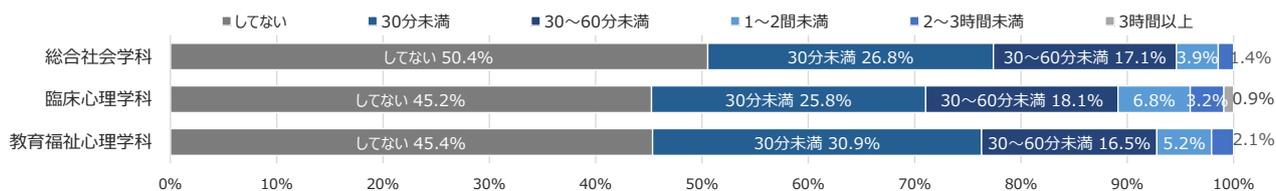


【臨床心理学部 教育福祉心理学科】

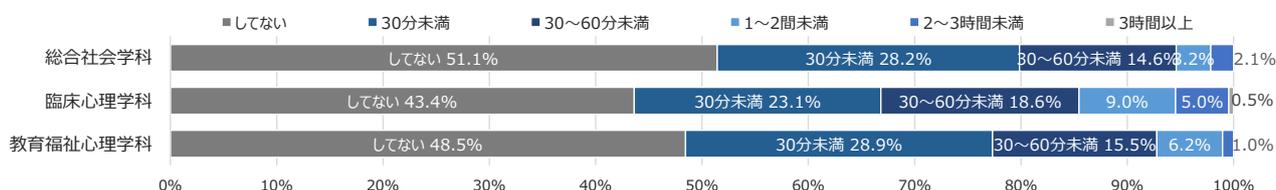


【授業のない日の学習活動について】

(1) 予習時間 1日あたりの平均的な学習時間



(2) 復習時間 1日あたりの平均的な学習時間



☞ [参考] 大学生の学習時間に関する情報

大学生の学習実態に関する調査研究について(概要) (文部科学省 国立教育政策研究所 平成28(2016)年3月)
 第3回 大学生の学習・生活実態調査報告書 ダイジェスト版 [2016年] (ベネッセ教育総合研究所 2016年)

学修成果 2014年度入学生の標準年限卒業生の状況

【学内試験結果】

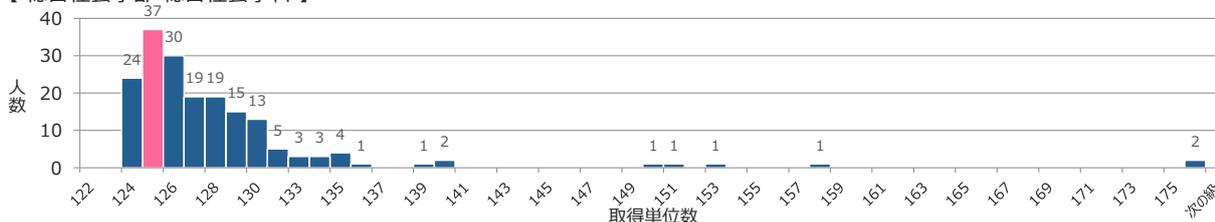
2014年度入学生の標準年限卒業時の成績評価

	秀 (S)		優 (A)		良 (B)		可 (C)		不可 (D)		放棄 (G)		認定 (N)		合計	
	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
総合社会学部	2,025	13.2%	4,180	27.2%	4,016	26.1%	3,052	19.9%	1,220	7.9%	871	5.7%	11	0.1%	15,375	100.0%
臨床心理学部	2,460	24.1%	3,484	34.1%	2,162	21.2%	1,200	11.8%	464	4.5%	439	4.3%	0	0.0%	10,209	100.0%
教育福祉心理学部	775	17.1%	1,809	40.0%	1,203	26.6%	541	12.0%	125	2.8%	71	1.6%	0	0.0%	4,524	100.0%
合計	5,260	17.5%	9,473	31.5%	7,381	24.5%	4,793	15.9%	1,809	6.0%	1,381	4.6%	11	0.0%	30,108	100.0%

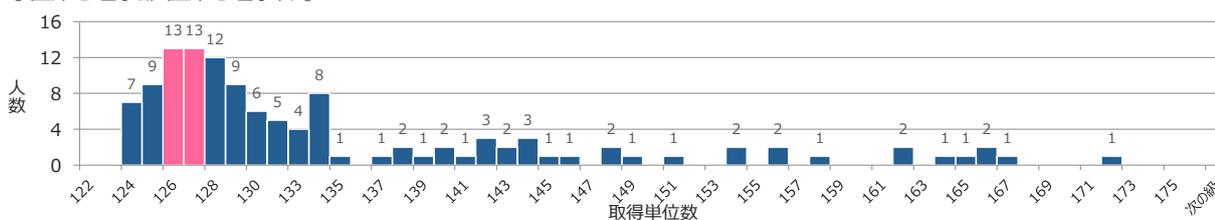
【単位修得状況】

(1) 2014年度入学生の標準年限卒業時の取得単位数 *卒業要件…124単位数以上

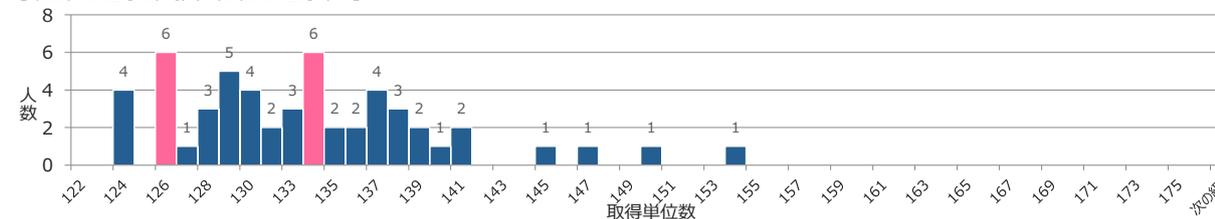
【総合社会学部 総合社会学科】



【臨床心理学部 臨床心理学科】



【臨床心理学部 教育福祉心理学科】

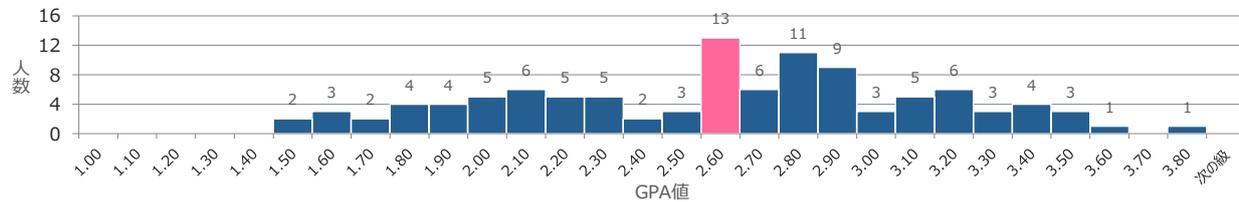


(2) 2015年度入学生（編入学生は除く）の標準年限卒業時の通算GPA

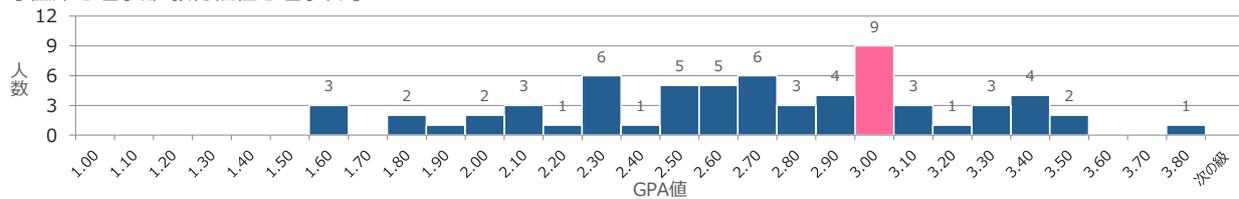
【総合社会学部 総合社会学科】



【臨床心理学部 臨床心理学科】



【臨床心理学部 教育福祉心理学科】



< 学修到達度の自己評価 >

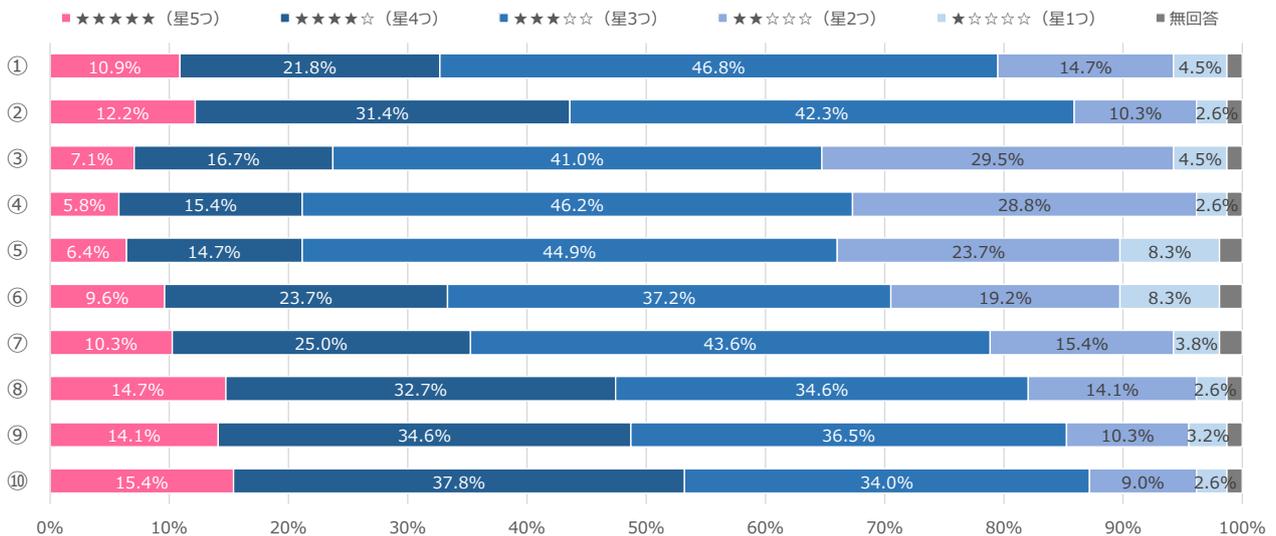
京都文教大学各学科が掲げるディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）についての自身の達成度

(※ 5段階のうち★の数が多い方が高評価)

卒業時調査（実施：2019年3月、対象：2018年度卒業生）の結果より、2015年度入学生のうち標準年限卒業生の回答についての集計

【総合社会学部 総合社会学科】

- ① 自己対峙力 … 常に自己を省察し、向上しようとする意欲をもち、自律的かつ継続的に努力することができる。
- ② 社会への関心 … 複雑で多様化する現代社会の様々な問題や人間行動への強い関心や知的好奇心をもち、その解明や解決に向けて探究しようとする意欲をもつことができる。
- ③ 文献読解力 … 社会の諸問題について理解するための基礎となる文献、あるいはその問題解決に必要な学問的知識や手法を修得するための文献等を読み解くことができる。
- ④ 専門知識 … 社会の諸問題に取り組むための基盤となる学問分野についての専門的知識を身につけている。
- ⑤ 調査・実験の技能 … 社会の諸問題を発見・解決するために必要となる調査や実験を計画し、実行することができる。
- ⑥ 分析・考察力 … 社会の諸問題に関する各種資料・データ等を分析し、考察することができる。
- ⑦ 表現・発信力 … 調査結果や自らの主張を他者に向けて分かりやすく表現・発信することができる。
- ⑧ 共感する力（共感的態度） … 世代や文化の異なる他者の視点に立って考えることができる。
- ⑨ 対話する力 … 様々な考えや意見などを傾聴し、適切な対話を通して、共通理解やコンセンサスを作ることができる。
- ⑩ 協働する力 … 地域や組織の一員として自分の役割や責任を引き受け、他者と協働しながら、社会のために行動することができる。

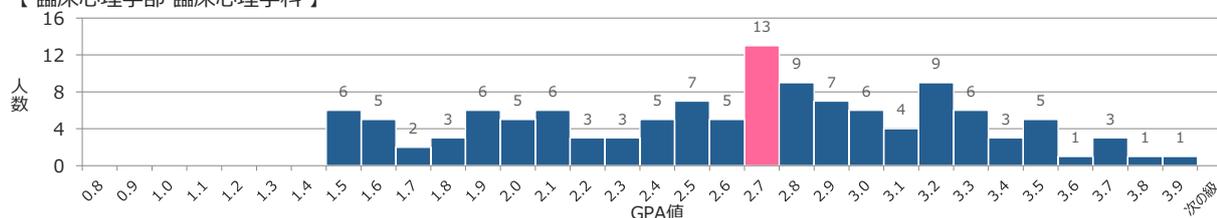


(2) 2014年度入学生の標準年限卒業時の通算GPA

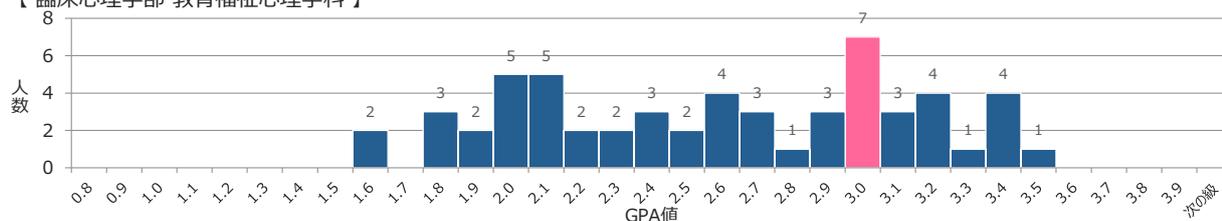
【総合社会学部 総合社会学科】



【臨床心理学部 臨床心理学科】



【臨床心理学部 教育福祉心理学科】



【学修到達度の自己評価】

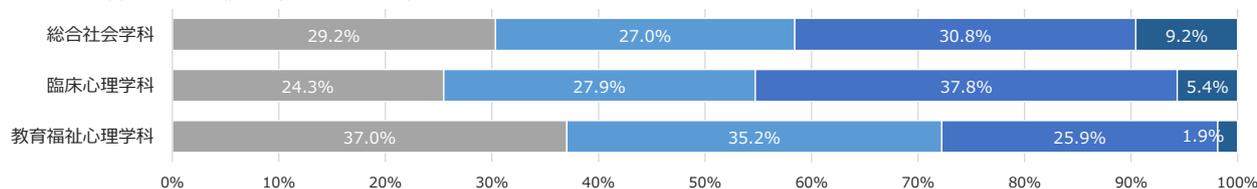
京都文教大学の学士力 (KBU学士力) についての自身の達成度

卒業時調査 (実施: 2018年3月、対象: 2017年度卒業生) の結果より、2014年度入学生のうち標準年限卒業生の回答についての集計

(1) 自己対峙力

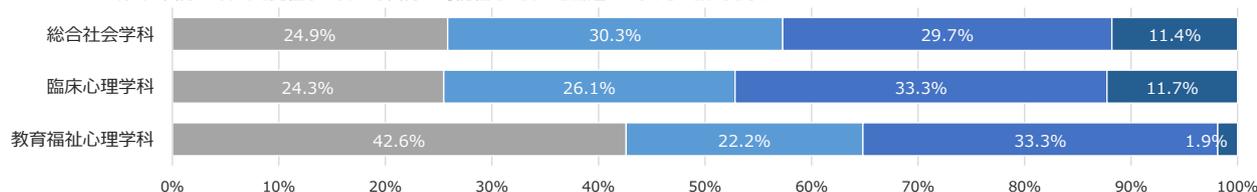
① 「自省」

- 1. 自分の感覚、感情、思考をくみ取る姿勢を持つことができる。
- 2. 自分の感覚、感情、思考をくみ取り、授業内の発言、レポート、学習活動に活かすことができる。
- 3. 自分の感覚、感情、思考を生き生きとくみ取り、学んだ内容の理解と照らし合わせることで、理解を深化させることができる。
- 4. 自分の感覚、感情、思考を生き生きとくみ取り、ともいき創造につなげることができる。



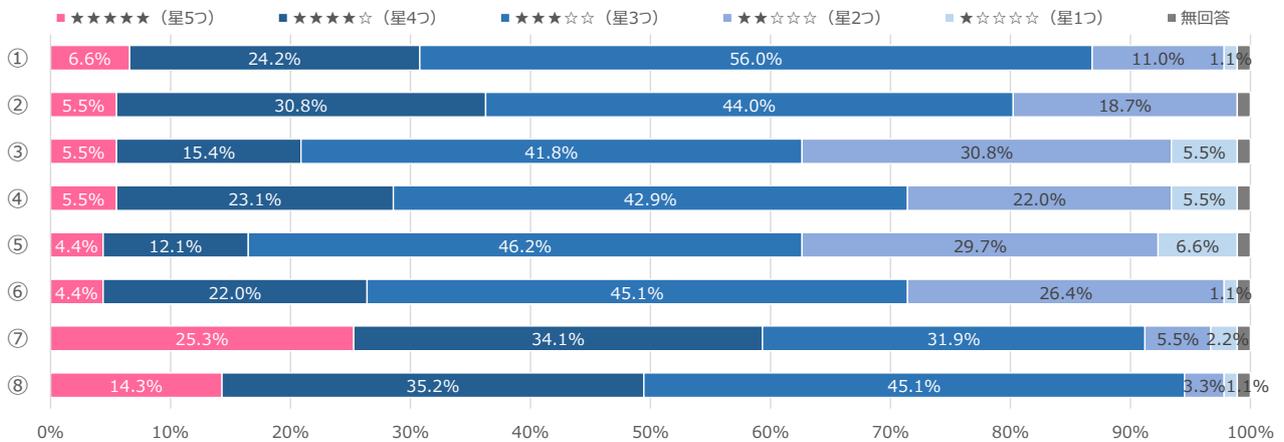
② 「向上」

- 1. 既成の自分のあり方を直視する姿勢をもっている。
- 2. 授業内の発言、レポート、学習活動の中で、既成の自分のあり方を見直し、あらたな自分の可能性に関心を持つ。
- 3. 授業で学んだ内容から、既成の自分のあり方を見直し、あらたな自分の可能性を見出すことができる。
- 4. 既成の自分のあり方を見直し、あらたな自分の可能性を、ともいき創造につなげることができる。



【臨床心理学部 臨床心理学科】

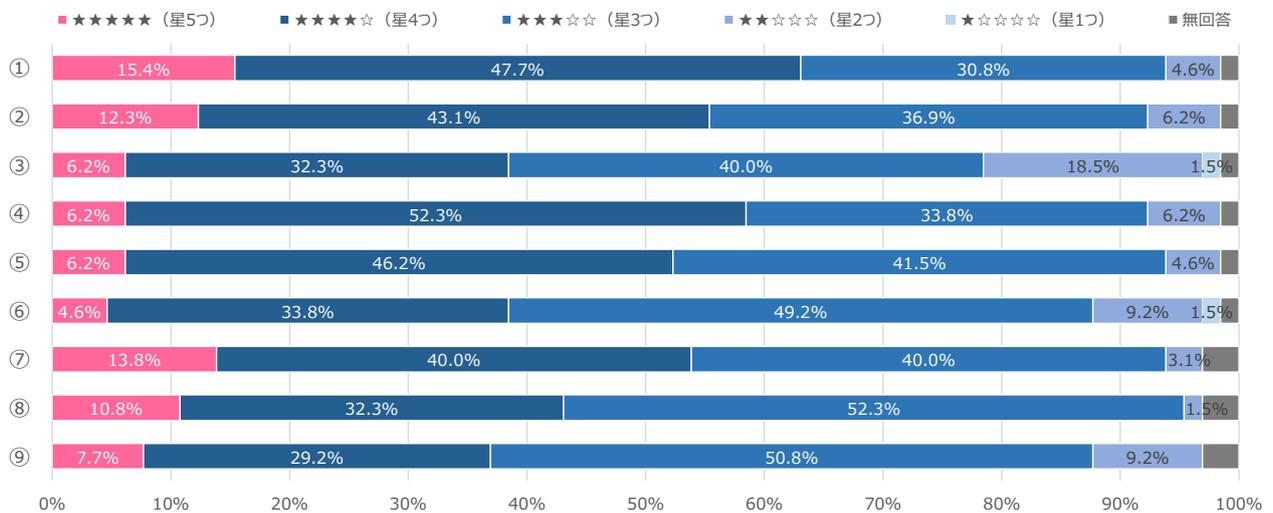
- ◇ 自律性（自律的で意欲的な態度）…
 - ① 社会生活を営むうえでの自らの課題を自覚し目標を設定することができる。
 - ② 目標に対して自ら考え、自らを律しつつ意欲的に行動することができる。
- ◇ 専門的知力と応用力…
 - ③ 学士に相応しい教養知。
 - ④ 臨床心理学の諸領域についての基本的知識。
 - ⑤ 客観的データの意味を理解・説明・活用できる。
- ◇ 社会実践力（社会参加力）…
 - ⑥ 社会の諸課題を理解・分析し、社会のニーズに応えるべく取り組むことができる。
- ◇ コミュニケーション力（人間関係構築力）…
 - ⑦ 共感的態度をもち他者の立場に立って物事を考えることができる。
 - ⑧ 他者と協働して問題解決にあたることができる。



【臨床心理学部 教育福祉心理学科】

※ 教育福祉心理学科では、「真に力のある専門職」とは、下に示した2つの資質が組み合わされた総合的な資質能力を有する者と考えています。資質1と資質2は、異なった方向性を持つ資質であり、組み合わせられたそれぞれの資質は、上の図に示したように①～⑨の下位領域に分類されます。

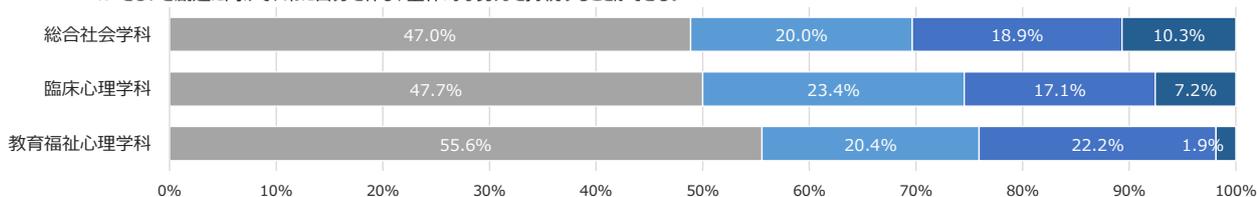
資質1	資質2	人を育て支える、保育者・教育者として必要な資質		
	下位領域	「それぞれの相手(子どもや利用者)」を理解する力	「それぞれの相手(子どもや利用者)」に関わる力	「それぞれの相手(子どもや利用者)やその家族など」の支援する力
教育・保育・PSWの専門職として必要な資質	A. 教育・保育や医療・福祉の現場で「実践出来る力」	①	②	③
	B. 専門的な学問を通して身につけた「専門性」	④	⑤	⑥
	C. 幅広い・いろいろな角度からの「相手の理解」の知見によって身につけた専門性	⑦	⑧	⑨



◆ 各学科のディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）については、本学ホームページに詳しく記載しています。 https://www.kbu.ac.jp/kbu/intro/education_policy.html

③「自律」

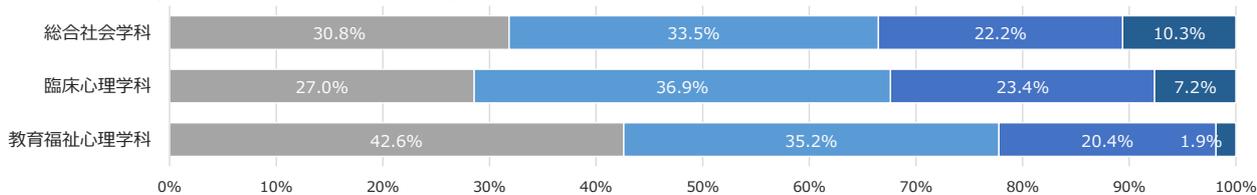
- 1. 自分を律し、主体的な努力を持続しようとする姿勢がある。
- 2. 授業内の発言、レポート、学習活動の中で、常に自分を律し、主体的な努力を持続することができる。
- 3. 常に自分を律し、主体的な努力を持続することで、授業が目指す学びに到達することができる。
- 4. ともいき創造に向けて、常に自分を律し、主体的な努力を持続することができる。



(2) 汎用的知力

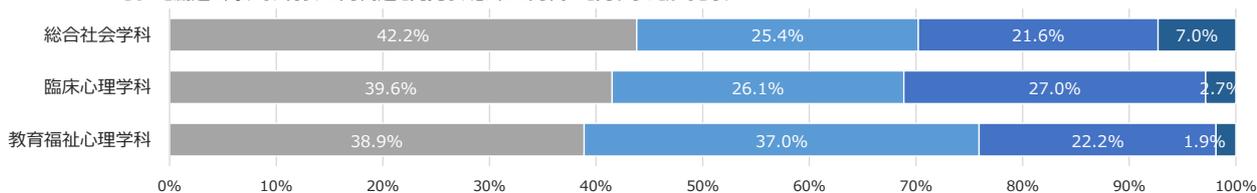
①「調査」

- 1. 多様な情報源から必要な情報を集める姿勢を持っている。
- 2. 授業内の発言、レポート、学習活動の中で、必要な情報を集め、生かしていくことができる。
- 3. 多様な情報源から、必要かつ信頼できる情報を収集して、授業が目指す学びに到達することができる。
- 4. 多様な情報源から、必要かつ信頼できる情報を的確に選択して収集して、ともいき創造に活かすことができる。



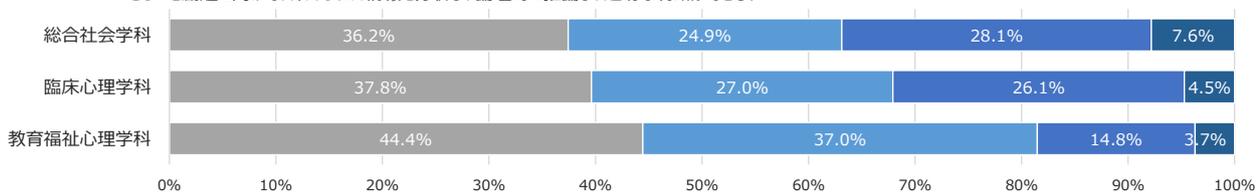
②「発問」

- 1. 現状にある問題を発見しようとする姿勢を持っている。
- 2. 授業内の発言、レポート、学習活動の中で、さまざまな疑問を持ち、問いを発することができる。
- 3. 現状にある問題を発見し、意味のある問いを発することで、授業が目指す学びに到達することができる。
- 4. ともいき創造に向けて、現状にある問題を発見し、意味のある問いを発することができる。



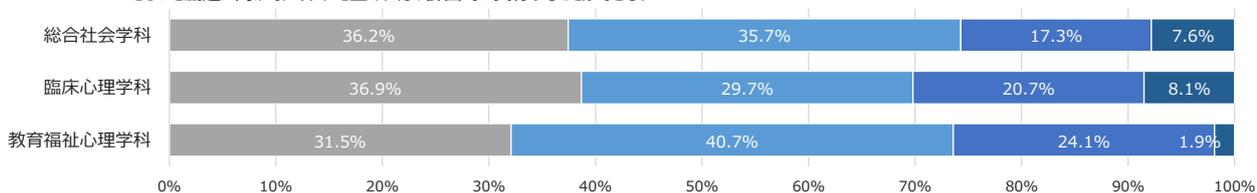
③「分析」

- 1. 集められた情報を分析し、論理的に考えようとする姿勢を持っている。
- 2. 授業内の発言、レポート、学習活動の中で、さまざまな情報を分析し、論理的に考えることができる。
- 3. 集められた情報を分析し、論理的に推論し、適切な判断ができる。
- 4. ともいき創造に向けて、集められた情報を分析し、論理的に推論し、適切な判断ができる。



④「企画」

- 1. 自分のアイデアを生かしながら、計画を実行する姿勢を持っている。
- 2. 授業内の発言、レポート、学習活動の中で、自分のアイデアを生かしながら、課題に取り組むことができる。
- 3. 授業が目指す学びに到達するために、自分のアイデアを生かしながら、学習に取り組むことができる。
- 4. ともいき創造に向けてアイデアを生み出し、計画的に実行することができる。



2018年度の休学者数

入学年度	春学期休学者数					秋学期休学者数				
	総	臨	小	保	計	総	臨	小	保	計
2018年度生	0	1	0	0	1	2	2	0	0	4
2017年度生	3	2	0	0	5	2	6	1	0	9
2016年度生	2	4	1	1	8	2	3	0	0	5
2015年度生	4	2	1	0	7	3	10	0	0	13
2014年度以前	4	6	1	0	11	3	4	1	1	9

総：総合社会学科、文化人類学科、現代社会学科の学生

臨：臨床心理学科の学生

小：教育福祉心理学科 小児教育心理学専攻、小学校教員養成コースの学生

保：教育福祉心理学科 保育福祉心理学専攻、保育福祉心理コースの学生

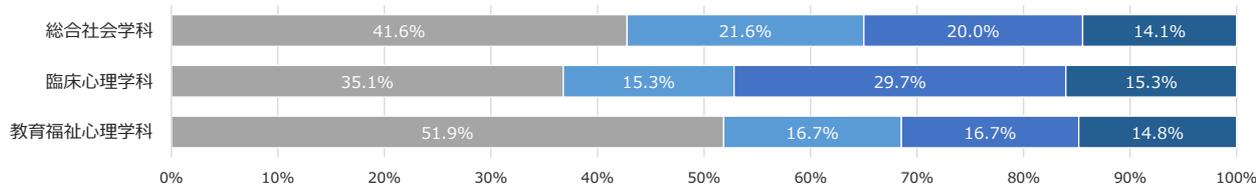
2018年度の退学者数

入学年度	春学期退学者数					秋学期退学者数				
	総	臨	小	保	計	総	臨	小	保	計
2018年度生	2	1	0	0	3	2	7	0	0	9
2017年度生	5	1	1	1	8	2	3	1	0	6
2016年度生	2	5	2	0	9	1	1	1	0	3
2015年度生	2	2	1	0	5	2	1	0	0	3
2014年度以前	2	1	0	0	3	3	3	0	0	6

(3) 現場実践力

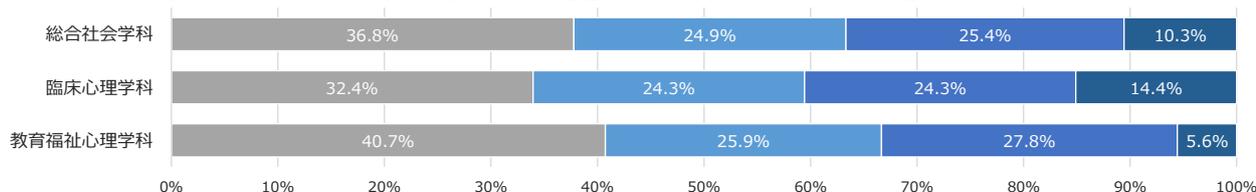
①「共感」

- 1. 他者の視点に立ち、他者の考え・気持ちを汲み取るとともに、他者に対する適切な配慮をしようとする姿勢を持っている。
- 2. 授業内の発言、レポート、学習活動の中で、他者の視点に立ち、自らの考えを深めるとともに、他者に対する適切な配慮ができる。
- 3. 他者の視点に立ち、他者の考え・気持ちを汲み取るとともに、他者に対する適切な配慮をすることにより、授業が目指す学びに到達できる。
- 4. 他者の視点に立ち、他者の考え・気持ちを汲み取るとともに、他者に対する適切な配慮をすることにより、ともいき創造を実行することができる。



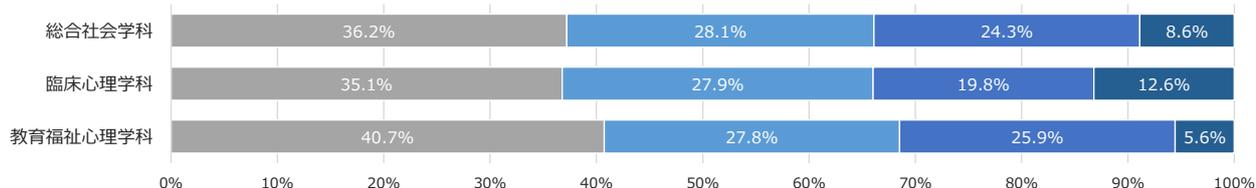
②「対話」

- 1. さまざまな考え、意見、気持ちなどを、対話を通して交換し、共通理解やコンセンサスをつくる姿勢を持っている。
- 2. 授業内の発言、レポート、学習活動の中で、さまざまな考え、意見、気持ちなどを、対話を通して交換することができる。
- 3. さまざまな考え、意見、気持ちなどを、対話を通して交換し、共通理解やコンセンサスをつくることによって、授業が目指す学びに到達することができる。
- 4. さまざまな考え、意見、気持ちなどを、対話を通して交換し、共通理解やコンセンサスをつくることで、ともいきの創造に貢献できる。



③「実行」

- 1. 社会（集団、組織）における自分の役割や責任を引き受け、他者と協働しながら、社会のために行動する姿勢を持っている。
- 2. 授業内の発言、レポート、学習活動の中で、自分の役割や責任を引き受け、他者と協働することができる。
- 3. 社会（集団、組織）における自分の役割や責任を引き受け、他者と協働しながら、社会のために行動することの意味を、授業が目指す学びの中で理解する。
- 4. ともいき創造に向けて社会（集団、組織）における自分の役割や責任を引き受け、他者と協働しながら、社会のために行動することができる。



* 選択項目に出てくる「ともいき創造」について： 本学における「ともいき」とは、「自己と他者とがともに幸せを感じられる状態」と定義しています。

◆ 京都文教大学の学士力（KBU学士力）の詳細は、本学ホームページに詳しく記載しています。 <https://www.kbu.ac.jp/kbu/intro/pdf/bachelor.pdf>

2017年度の休学者数

入学年度	春学期休学者数					秋学期休学者数				
	総	臨	小	保	計	総	臨	小	保	計
2017年度生	2	0	1	0	3	3	2	0	0	5
2016年度生	2	6	1	2	11	2	5	1	2	10
2015年度生	2	5	1	0	8	3	4	0	0	7
2014年度生	4	2	0	0	6	4	4	0	0	8
2013年度以前	5	7	1	0	13	3	5	0	0	8

総：総合社会学科、文化人類学科、現代社会学科の学生
 臨：臨床心理学科の学生
 小：教育福祉心理学科 こども教育心理学専攻、小学校教員養成コースの学生
 保：教育福祉心理学科 保育福祉心理学専攻、保育福祉心理コースの学生

2017年度の退学者数

入学年度	春学期退学者数					秋学期退学者数				
	総	臨	小	保	計	総	臨	小	保	計
2017年度生	4	0	4	0	8	2	1	0	0	3
2016年度生	5	1	1	1	8	2	3	0	1	6
2015年度生	2	5	2	0	9	1	1	0	0	2
2014年度生	0	0	1	0	1	2	0	0	0	2
2013年度以前	2	6	0	0	8	1	1	0	0	2

03 進路 (学部生)

2015年度学部入学生の4年後の進路と2018年度卒業者の進路状況

(2019年5月1日現在)

学部	総合社会学部								臨床心理学部								全学合計			
	総合社会学科				臨床心理学科				教育福祉心理学科											
	(全コース)								こども教育心理専攻		保育福祉心理専攻									
専攻	男子	女子	計	割合	男子	女子	計	割合	男子	女子	計	割合	男子	女子	計	割合				
2015年度入学生	144	72	216	100.0%	62	80	142	100.0%	25	22	47	100.0%	6	29	35	100.0%	237	203	440	100.0%
内、退学・除籍者	19	6	25	11.6%	10	8	18	12.7%	5	3	8	17.0%	0	6	6	17.1%	34	23	57	13.0%
内、在籍者	10	3	13	6.0%	9	9	18	12.7%	0	0	0	0.0%	0	3	3	8.6%	19	15	34	7.7%
内、卒業者*1	115	63	178	82.4%	43	63	106	74.6%	20	19	39	83.0%	6	20	26	74.3%	184	165	349	79.3%
過年度生等*2卒業生	10	1	11	-	4	13	17	-	0	1	1	-	0	0	0	-	14	15	29	-
2018年度卒業生(計)	125	64	189	100.0%	47	76	123	100.0%	20	20	40	100.0%	6	20	26	100.0%	198	180	378	100.0%
内、就職者	107	54	161	85.2%	31	45	76	61.8%	16	19	35	87.5%	6	19	25	96.2%	160	137	297	78.6%
内、進学者	2	1	3	1.6%	5	20	25	20.3%	1	0	1	2.5%	0	0	0	0.0%	8	21	29	7.7%
内、その他	16	8	24	12.7%	11	8	19	15.4%	3	1	※4	10.0%	0	1	1	3.8%	30	18	48	12.7%
内、不明	0	1	1	0.5%	0	3	3	2.4%	0	0	0	0.0%	0	0	0	0.0%	0	4	4	1.1%

*1 学士取得者 *2 編入生を含む

※うち2名は公立小学校への短期契約

進路決定率

※進路決定率 = 進路決定者 (就職者 + 進学者) ÷ 卒業生

	総合社会学科 (全コース)	臨床心理学科	教育福祉心理学科 こども教育心理専攻	教育福祉心理学科 保育福祉心理専攻	全学合計
男子	109 / 125 87.2%	36 / 47 76.6%	17 / 20 85.0%	6 / 6 100.0%	168 / 198 84.8%
女子	55 / 64 85.9%	65 / 76 85.5%	19 / 20 95.0%	19 / 20 95.0%	158 / 180 87.8%
全体	164 / 189 86.8%	101 / 123 82.1%	36 / 40 90.0%	25 / 26 96.2%	326 / 378 86.2%

就職決定率 (就職率)

※就職決定率 = 就職者 (就職者) ÷ 就職希望者 (就職者 + 就職準備中)

	総合社会学科 (全コース)	臨床心理学科	教育福祉心理学科 こども教育心理専攻	教育福祉心理学科 保育福祉心理専攻	全学合計
男子	107 / 114 93.9%	31 / 37 83.8%	16 / 18 88.9%	6 / 6 100.0%	160 / 175 91.4%
女子	54 / 55 98.2%	45 / 48 93.8%	19 / 19 100.0%	19 / 20 95.0%	137 / 142 96.5%
全体	161 / 169 95.3%	76 / 85 89.4%	35 / 37 94.6%	25 / 26 96.2%	297 / 317 93.7%

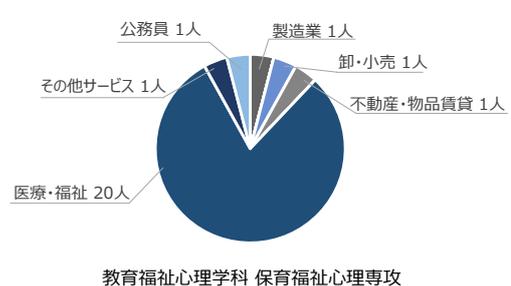
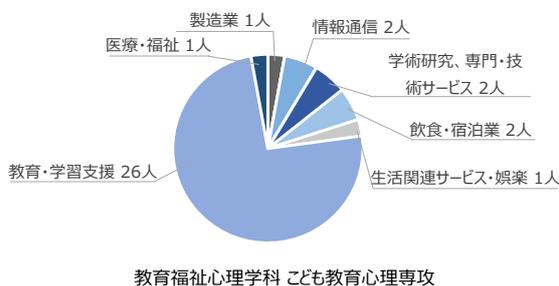
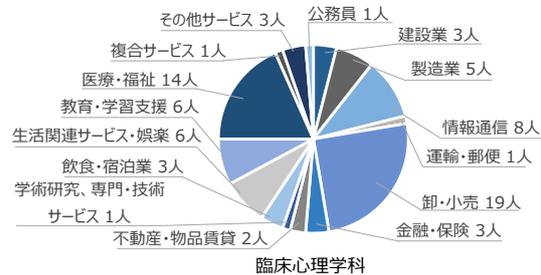
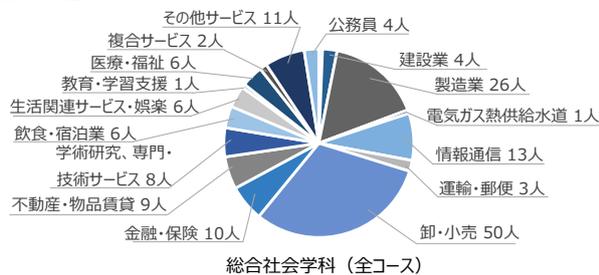
進学決定率

※進学決定率 = 進学者 ÷ 進学希望者 (進学者 + 進学準備中)

	総合社会学科 (全コース)	臨床心理学科	教育福祉心理学科 こども教育心理専攻	教育福祉心理学科 保育福祉心理専攻	全学合計
男子	2 / 3 66.7%	5 / 9 55.6%	1 / 1 100.0%	0 / 0 -	8 / 13 61.5%
女子	1 / 1 100.0%	20 / 21 95.2%	0 / 0 -	0 / 0 -	21 / 22 95.5%
全体	3 / 4 75.0%	25 / 30 83.3%	1 / 1 100.0%	0 / 0 -	29 / 35 82.9%

※うち17名は本学大学院へ進学

就職者の業種



☞ [参考] 平成30年度大学等卒業者の就職状況調査 (4月1日現在) (文部科学省 令和元年5月17日)

2014年度学部入学生の4年後の進路と2017年度卒業者の進路状況 <前年度>

(2018年5月1日現在)

学部	総合社会学部				臨床心理学部								全学合計							
学科	総合社会学科				臨床心理学科				教育福祉心理学科											
専攻	(全コース)								こども教育心理専攻				保育福祉心理専攻							
	男子	女子	計	割合	男子	女子	計	割合	男子	女子	計	割合	男子	女子	計	割合				
2014年度入学生	153	80	233	100.0%	57	93	150	100.0%	15	14	29	100.0%	8	31	39	100.0%	233	218	451	100.0%
内、退学・除籍者	18	9	27	11.6%	4	5	9	6.0%	4	1	5	17.2%	0	3	3	7.7%	26	18	44	9.8%
内、在籍者	12	3	15	6.4%	8	9	17	11.3%	1	1	2	6.9%	1	0	1	2.6%	22	13	35	7.8%
内、卒業者*1	123	68	191	82.0%	45	79	124	82.7%	10	12	22	75.9%	7	28	35	89.7%	185	187	372	82.5%
過年度生等*2卒業生	11	4	15	-	11	6	17	-	2	1	3	-	0	0	0	-	24	11	35	-
2017年度卒業生(計)	134	72	206	100.0%	56	85	141	100.0%	12	13	25	100.0%	7	28	35	100.0%	209	198	407	100.0%
内、就職者	124	60	184	89.3%	27	60	87	61.7%	9	11	20	80.0%	7	26	33	94.3%	167	157	324	79.6%
内、進学者	1	1	2	1.0%	11	14	25	17.7%	0	1	1	4.0%	0	0	0	0.0%	12	16	28	6.9%
内、その他	8	10	18	8.7%	17	10	27	19.1%	2	1	※3	12.0%	0	2	2	5.7%	27	23	50	12.3%
内、不明	1	1	2	1.0%	1	1	2	1.4%	1	0	1	4.0%	0	0	0	0.0%	3	2	5	1.2%

*1 学士取得者 *2 編入生、現代社会学科の過年度生も含む

※うち1名は公立小学校への短期契約

進路決定率

※進路決定率 = 進路決定者(就職者+進学者) ÷ 卒業生

	総合社会学科 (全コース)		臨床心理学科		教育福祉心理学科		教育福祉心理学科		全学合計	
	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子
進路決定者	125	134	38	56	9	12	7	7	179	209
卒業生	134	72	141	85	25	13	35	28	407	198
割合	93.3%	84.7%	67.9%	87.1%	75.0%	92.3%	100.0%	92.9%	85.6%	87.4%
全体	186	206	112	141	21	25	33	35	352	407
割合	90.3%	90.3%	79.4%	79.4%	84.0%	84.0%	94.3%	94.3%	86.5%	86.5%

就職決定率(就職率)

※就職決定率 = 就職者(就職者) ÷ 就職希望者(就職者+就職準備中)

	総合社会学科 (全コース)		臨床心理学科		教育福祉心理学科		教育福祉心理学科		全学合計	
	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子
就職者	124	60	27	32	9	9	7	7	167	173
就職希望者	125	64	32	61	9	11	7	26	173	162
割合	99.2%	93.8%	84.4%	98.4%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	96.5%	96.9%
全体	184	189	87	93	20	20	33	33	324	335
割合	97.4%	97.4%	93.5%	93.5%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	96.7%	96.7%

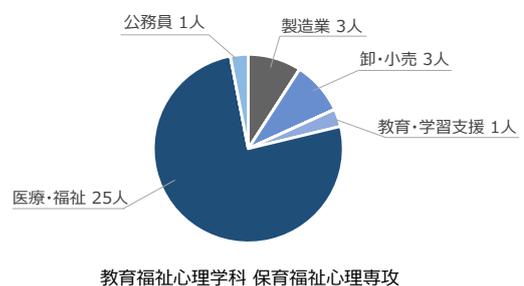
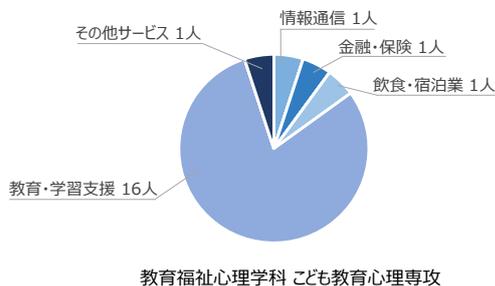
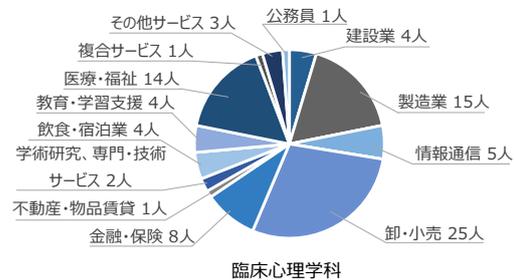
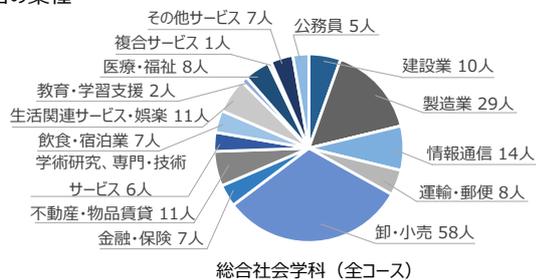
進学決定率

※進学決定率 = 進学者 ÷ 進学希望者(進学者+進学準備中)

	総合社会学科 (全コース)		臨床心理学科		教育福祉心理学科		教育福祉心理学科		全学合計	
	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子
進学者	1	1	11	14	0	0	0	0	12	15
進学希望者	1	3	14	18	0	1	0	0	16	22
割合	100.0%	33.3%	78.6%	77.8%	-	100.0%	-	-	80.0%	72.7%
全体	2	4	25	32	1	1	0	0	28	37
割合	50.0%	50.0%	78.1%	78.1%	100.0%	100.0%	-	-	75.7%	75.7%

※うち17名は本学大学院へ進学

就職者の業種



☞ [参考] 平成29年度大学等卒業者の就職状況調査(4月1日現在) (文部科学省 平成30年5月18日)

学科別の卒業生数と就職率 <前年度との比較>

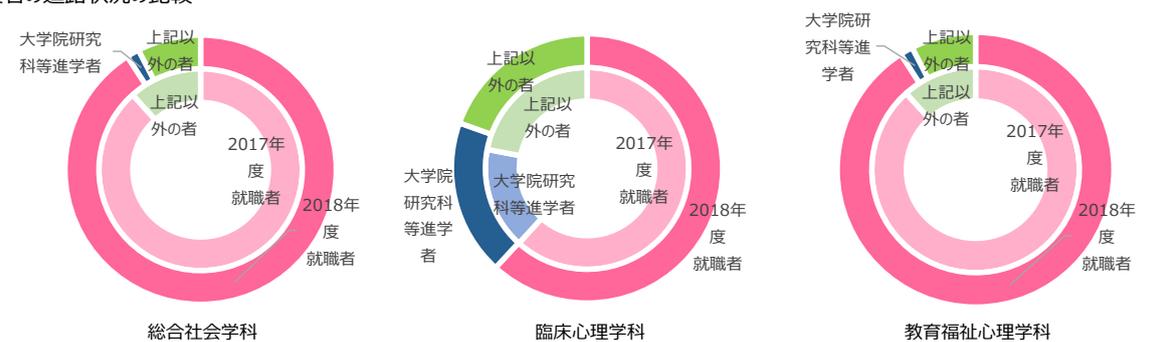
(学校基本調査より)

学部 / 学科 性別	卒業生		内訳								就職率 (平均) ※	
			就職者		大学院研究科等進学者		(進学者のうち就職している者)		上記以外の者			
			2018年度	2017年度	2018年度	2017年度	2018年度	2017年度	2018年度	2017年度		
総合社会学部	189	206	161	184	1	0	0	0	27	21	85.2%	89.3%
文化人類学科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-
男子	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-
女子	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-
現代社会学科	0	4	0	0	0	0	0	0	0	3	-	0.0%
男子	0	3	0	0	0	0	0	0	0	2	-	0.0%
女子	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	-	0.0%
総合社会学科	189	202	161	184	1	0	0	0	27	18	85.2%	91.1%
男子	125	131	107	124	1	0	0	0	17	7	85.6%	94.7%
女子	64	71	54	60	0	0	0	0	10	11	84.4%	84.5%

学部 / 学科 性別	卒業生		内訳								就職率 (平均) ※	
			就職者		大学院研究科等進学者		(進学者のうち就職している者)		上記以外の者			
			2018年度	2017年度	2018年度	2017年度	2018年度	2017年度	2018年度	2017年度		
臨床心理学部	189	201	136	140	24	23	0	0	29	38	82.4%	78.7%
臨床心理学科	123	141	76	87	23	23	0	0	24	31	76.0%	73.7%
男子	47	56	31	27	3	10	0	0	13	19	70.5%	58.7%
女子	76	85	45	60	20	13	0	0	11	12	80.4%	83.3%
教育福祉心理学科	66	60	60	53	1	0	0	0	5	7	92.3%	88.3%
男子	26	19	22	16	1	0	0	0	3	3	88.0%	84.2%
女子	40	41	38	37	0	0	0	0	2	4	95.0%	90.2%

※就職率 (平均) = (就職者 + 進学者のうち就職している者) ÷ (卒業生 - 大学院研究科等進学者 + 進学者のうち就職している者)

卒業生の進路状況の比較



◆ 卒業生の就職分類は、大学ポータルサイトに詳しく掲載しています。 <http://up-i.shigaku.go.jp/school/category04/00000000505101000.html>

04 免許・資格取得実績

※ 数字は2018年度、()内の数字は2017年度の免許・資格取得者人数。

正課による免許・資格等の取得者数

種類		総合社会学部		臨床心理学部		臨床心理学研究科
		総合社会学科	臨床心理学科	教育福祉心理学科		
				こども教育心理専攻	保育福祉心理専攻	
教員免許	小学校教諭一種	—	—	40 (25)	—	—
	中学校教諭一種 (社会)	6 (6)	6 (10)	—	—	—
	高等学校教諭一種 (公民)	3 (3)	5 (11)	—	—	—
資格	保育士資格	—	—	—	19 (19)	—
	精神保健福祉士受験資格	—	5 (4)	—	—	—
	臨床心理士受験資格	—	—	—	—	20 (17)
	公認心理師受験資格	—	—	—	—	2018年度～
	博物館学芸員	6 (9)	—	—	—	—
	社会調査士	1 (0)	—	—	—	—

種類		修了認定人数	
認定資格	初級地域公共政策士※1	地域マネージャー	3 (5)
		文化コーディネーター	6 (17)
	グローバルプロジェクトマネジャー (GPM) ※2	グローバル人材	10 (4)
		GPM	6 (4)

※1.教育プログラムを受講後、初級地域公共政策士の資格を取得するためには、(一財)地域公共人材開発機構の定める学修が必要。

※2. (一財)地域公共人材開発機構の認証を受けた資格教育プログラムを修了し、資格取得には(特非)グローバル人材開発センターへの申請が必要。

受験資格 合格実績

精神保健福祉士	学科	2018年度の合格率 (新卒者)	2017年度の合格率 (新卒者)
	臨床心理学科	40.0%	57.1%
臨床心理士	学科	2018年度の合格率 (新卒者)	2017年度の合格率 (新卒者)
	臨床心理学研究科	74.1% *全国の合格率 63.6%。	70.8% *全国の合格率 65.5%。

*財団法人日本臨床心理士資格認定協会HPより。

正課外学習による資格取得実績

	種別・級	申込者数	合格者数	種別・級	申込者数	合格者数
秘書検定	2級	33 (44)	13 (11)	3級	10 (12)	6 (9)
漢字検定	2級	23 (33)	2 (1)	準2級	21 (11)	9 (5)

	種別・級	受講者数	合格者数	種別・級	申込者数	合格者数
パソコン資格講座	*MOS Excel	28 (46)	27 (44)	*MOS Word	25 (45)	24 (44)

*マイクロソフトオフィススペシャリスト

	教員採用試験突破直前講座受講者数	受講者の教員採用試験最終合格者数
教員採用試験対策講座	21 (14)	7 (6)

05 財政収支

京都文教大学の財政収支の経年比較（2014年度～2018年度）

学校法人会計基準の改正に基づき、2014年度は【消費収支計算書】、2015年度以降は【事業活動収支計算書】を掲載します。

(単位：千円)

【消費収支計算書】		2014年度	【事業活動収支計算書】		2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	
消費収入の部	学生生徒等納付金	2,255,516	教育活動 収支	学生生徒等納付金	2,324,465	2,260,418	2,307,942	2,374,346	
	手数料	19,607		手数料	19,627	19,338	27,132	33,036	
	寄付金	34,260		寄付金	34,637	31,518	37,262	37,951	
	補助金	254,570		事業活動 収入の部	経常費等補助金	276,329	237,782	232,909	223,837
	資産運用収入	37,462		付随事業収入	29,292	24,641	22,679	23,335	
	資産売却差額	0		雑収入	63,378	57,001	67,840	94,343	
	事業収入	29,139		教育活動収入計	2,747,731	2,630,700	2,695,766	2,786,841	
	雑収入	13,575		事業活動 支出の部	人件費	1,782,461	1,707,359	1,679,410	1,653,830
	帰属収入合計	2,644,134			教育研究経費	764,524	708,311	716,558	707,992
	基本金組入額合計	△ 161,489			管理経費	207,928	211,425	187,044	215,414
消費収入の部合計	2,482,645	徴収不能額等	0		0	0	0		
消費支出の部	人件費	1,642,998	教育活動支出計	2,754,914	2,627,096	2,583,013	2,577,237		
	教育研究経費	789,882	教育活動収支差額	△ 7,183	3,604	112,753	209,614		
	管理経費	217,378	教育活動外 収支	事業活動 収入の部	受取利息・配当金	33,774	19,174	15,249	10,154
	借入金等利息	24,586		教育活動外収入計	33,774	19,174	15,249	1,014	
	資産処分差額	848		事業活動 支出の部	借入金等利息	22,644	20,540	18,662	16,694
	消費支出の部合計	2,675,694		教育活動外支出計	22,644	20,540	18,662	16,694	
当年度消費支出超過額	193,049	教育活動外収支差額	11,129	△ 1,365	△ 3,413	△ 6,540			
経常収支差額			3,946			2,238	109,339	203,073	
特別収支	事業活動 収入の部	資産売却差額	0	0	0	0			
		その他の特別収入	18,901	16,842	10,580	12,761			
		特別収入計	18,901	16,842	10,580	12,761			
	事業活動 支出の部	資産処分差額	1,958	7,056	12	1,160			
		その他の特別支出	0	300	10	0			
特別支出計		1,958	7,357	22	1,160				
特別収支差額	16,942	9,485	10,558	11,600					
基本金組入前当年度収支差額			20,889			11,723	119,897	214,674	
基本金組入額合計			△ 167,457			△ 132,397	△ 182,474	△ 175,857	
当年度収支差額			△ 146,568			△ 120,674	△ 62,577	38,816	
事業活動収入計			2,800,407			2,666,717	2,721,596	2,809,766	
事業活動支出計			2,779,517			2,654,993	2,601,699	2,595,092	

◆ 財務情報の詳細は、本学園ホームページに掲載しています。 http://www.kbu.ac.jp/pub_info/finance/finance.html